

曙光園における利用者送迎車両整備の事業報告

～ 今回も「あなたのやさしさを」ありがとうございます ～

社会福祉法人 全国スモンの会「曙光」編集部
Editors

当法人の運営施設 曙光園では、令和元年度に続きまして、社会福祉法人 東京都共同募金会による令和4年度「NHK歳末たすけあい」寄付金の配分を受けることができました。この受配によりまして、新たに車椅子リフト付きの送迎用車両「ハイエースバン」(トヨタ自動車製、車椅子2台対応)を2023(令和5)年10月29日(日)に導入いたしましたので、報告いたします。

曙光園では車椅子リフト付きの送迎用車両を4台保有していましたが、

(1)ご利用者の高齢化や障害の進行によるADL(Activities of Daily Living, 日常生活動作)低下等の理由により、近隣協力医療機関への通院支援回数が増えている

(2)地域移行のための支援リクリエーション、行事等のためにも送迎用車両が必要となっている

(3)お体の大きな車椅子ご利用者の送迎に、普通免許で運転のできる大型車両での送迎が必要となるが、このクラスの送迎用車両が1台しか配置できていない

これらの理由のため、ご利用者の緊急受診のみならず、定期受診においても、送迎用車両の配車にあたっての問題が生じておりました。



東京都共同募金会ホームページ
<https://www.tokyo-akaihane.or.jp>



車両の両側面に貼られているシール 写真中央は、NHKキャラクターの「どーもくん」

今回の送迎用車両の整備によりまして、お体の大きな車椅子ご利用者の定期受診・緊急受診を円滑かつ安全に支援することができるようになり、合わせて緊急受診時等の不測の事態、また日帰り旅行等の行事に送迎用車両を使用している、定期的通院や近隣グループホーム在住の生活介護利用者の通所支援など、日常的な生活支援に必要な送迎用車両を適切に配置できるようになりました。1台の増車となりました新しい送迎用車両体制によって、利用者に対する大幅なサービス向上を、今後も実現してまいります。

「NHK歳末たすけあい」は、日本放送協会（NHK）、社会福祉法人 中央共同募金会、およびNHK厚生文化事業団が主催し、国内の福祉施設やコロナ禍で不安を抱える方など、支援を必要とする人々のために役立て

られています。令和4年度の「NHK歳末たすけあい」は2022（令和4）年12月1日（木）～25日（日）に実施され、実績は34,527件、総額5億3,726万2,609円となっています（NHK歳末たすけあい・海外たすけあいホームページ <https://www.nhk.or.jp/event/tasukeai/> より）。

今回の曙光園における利用者送迎用車両整備につきましては、総事業費4,282,910円のうち、この「NHK歳末たすけあい」より2,500,000円を受配、残る1,782,910円が当法人の自己資金（手持ち金）による事業となりました。今回の「NHK歳末たすけあい」にご協力くださった皆様、そして東京都共同募金会様のご高配に深く感謝申し上げます。ありがとうございます。



ハイエースバン（NHK歳末たすけあい配分金受配） 曙光園玄関にて撮影